

新春挨拶

新年のごあいさつ



泉 信也
経済産業副大臣 参議院議員

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

厳しい時代が続きましたが、漸く昨年後半から、一部の地域や一部の業種に、景気回復の明るさが見えてまいりました。今年はこの回復基調が全国に及び、日本人が古来受け継いできた温かい心の絆が甦ることを、大いに期待したいものです。

戦後六十年の時間の経過は右肩上がり経済成長の影に隠れてきた諸課題を、隠しおおせなくなってきました。今更語るまでもなく、憲法、教育、治安・安全保障さらに人口減少が突き付ける社会・経済問題など多方面にわたっています。しかもこれらは、ほころびを繕うような生易しいものでなく、国づくりの基本に立ち返り、真正面から取り組まねばなりません。ここ数年は今後の日本を占う大切な時間であると思います。

さて、去年は辛いなかにも嬉しいこともございました。二年半まえに運輸界あげて応援いただきました藤野公孝参議院議員が誕生したことでございます。さらに先の総選挙では、旧運輸省出身の三ツ矢憲生衆議院議員が三重五区で新たに選出され、渡辺具能衆議院議員が福岡四区で三選を果たされました。これで運輸関係議員は、先の三人に加え、奈良地方区選出の荒井正吾参議院議員と私の五人になりました。今後は力を合わせ、国政の進展と運輸事業の振興に力を尽くし、皆様のご期待に沿いたいと思っています。

今年、平成四年七月国政へお送りいただきましてから、二期・十二年の歳月を終えることにな

ります。この間、衆議院運輸委員長、運輸総括政務次官、国土交通副大臣を務めさせていただき、また、昨年九月からは経済産業副大臣を拝命いたしております。これも偏に皆様のお力添えの賜物であり、深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて、この七月には参議院議員として、三期目の改選期を迎えます。今後とも皆様のご理解のもと、運輸界を代表する自由民主党の議員の一人として活動して参りたいと存じます。参議院比例代表の選挙は、全国の有権者へ、いかにして泉信也の『名前』を覚えていただくかが最大のポイントであるといわれます。幸いにしてすでに、泉信也後援会（中村徹会長（元運輸事務次官）、縄野克彦副会長・栢原英郎副会長）を発足させていただき、活発な活動を繰り広げていただいているところでございます。皆様には一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

イラクをはじめ戦乱に苦しむ国や地方を思えば、日本は誠に豊かで、幸せな国であると思います。これは幾世代にもわたる国民の英知の賜物であり、この素晴らしい国を、子や孫へ何としても引き継がなければなりません。皆様のご支援をいただき、その役割の一端を果たさせていただければと念じています。

終わりに、社団法人日本作業船協会のご発展と皆様のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

平成十六年元旦